



(財) 財務会計基準機構会員

平成 19 年 11 月 15 日

各 位

会社名 金下建設株式会社
 代表者名 代表取締役社長 金下昌司
 (コード 1897 大証第二部)
 問合せ先 取締役管理統括部長 三田昭彦
 (TEL. 0772-46-3151)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 19 年 8 月 22 日の中間決算発表時に公表した平成 19 年 12 月期 (平成 19 年 1 月 1 日 ~ 平成 19 年 12 月 31 日) の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1 平成 19 年 12 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 19 年 1 月 1 日 ~ 平成 19 年 12 月 31 日)
 (単位: 百万円, %)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	18,800	240	420	300	円 銭 15 99
今回修正予想(B)	17,400	140	390	210	11 20
増減額(B-A)	△1,400	△100	△30	△90	—
増減率(%)	△7.4	△41.7	△7.1	△30.0	—
(ご参考) 前期実績(平成 18 年 12 月期)	18,218	155	243	126	6 70

2 平成 19 年 12 月期通期個別業績予想数値の修正 (平成 19 年 1 月 1 日 ~ 平成 19 年 12 月 31 日)
 (単位: 百万円, %)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	18,400	240	420	300	円 銭 15 99
今回修正予想(B)	17,000	140	390	210	11 20
増減額(B-A)	△1,400	△100	△30	△90	—
増減率(%)	△7.6	△41.7	△7.1	△30.0	—
(ご参考) 前期実績(平成 18 年 12 月期)	17,611	153	235	122	6 50

3 修正の理由

(1) 個別業績予想

売上高につきましては、公共事業の減少に伴う低価格受注による厳しい受注環境にあるほか、民間建築工事において発注時期の遅れや当期完成予定工事が翌期にずれ込むこと等により前回の予想を下回る見込みであります。

営業利益、経常利益及び当期純利益につきましては、売上高の減少及び低価格受注に伴う低採算工事の増加により前回の予想を下回る見込みであります。

(2) 連結業績予想

連結業績予想につきましては、個別業績予想の修正に伴うものです。

※上記の業績予想値は、本資料の発表日現在において当社が入手している情報に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上